

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2022 年 23 週 (6 月 2 週 6/6~6/12)

2022 年 5 月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症、
RSウイルス感染症、咽頭結膜熱

◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、新型コロナウイルス感染症、
RSウイルス感染症、アデノウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(21)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、新型コロナウイルス感染症(6, 361)、レジオネラ症(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、クロイツフェルト・ヤコブ病(1)、後天性免疫不全症候群(3)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(11)、播種性クリプトコックス症(1)

◇2022 年 5 月報

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について (図1・2) 【3 月 22 日～厳重警戒】

第6波の終息に向け、本県では、3 月 22 日 (火曜日) から「厳重警戒」での感染防止対策を実施しています。県民の皆様には、

「①外出の注意点」「②県をまたぐ移動の注意点」

「③高齢者等への感染拡大の防止」「④基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

「⑤飲食店等に対する協力要請」「⑥業種別ガイドラインの遵守等」

「⑦生活・経済の安定確保に不可欠な業務の継続」

「⑧テレワークの推進等」「⑨職場クラスターを防ぐ感染防止対策」

「⑩事業継続計画 (BCP) の点検・策定」

その他

「⑪イベントの開催制限等」「⑫行事等での対策」

「⑬学校等での対応」「⑭保育所、認定こども園、幼稚園等での対応」

「⑮高齢者施設等での対応」をお願いしています。

○第6波の終息に向け県民・事業者の皆様へのメッセージの発出について

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者 (6 月 12 日報道発表日分まで) は、前週から 6, 361 名増加し、累計は 554, 972 名です。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

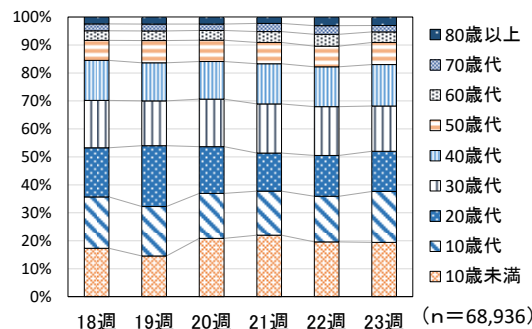


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合の推移 (週別、18週から23週まで)

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き (第7.2版、5月9日改訂)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント (第1版、4月28日発行)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000935241.pdf>

新型コロナウイルス感染症について (厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト (愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

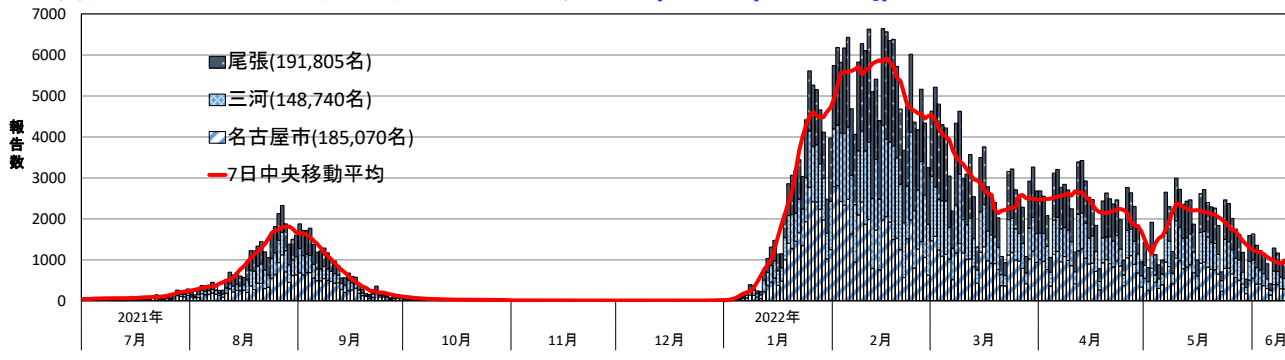


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数 (居住 (県外等除く) 地区別、2021年7月1日から2022年6月12日報道発表分まで)

◆RSウイルス感染症

23 週の定点当たりの報告数は 1.09、22 週 137 人→23 週 198 人 (1.45 倍) です。

◆咽頭結膜熱

23 週の定点当たりの報告数は 0.27、22 週 45 人→23 週 50 人 (1.11 倍) です。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- COVID-19 5人
10歳未満 4人 成人 1人
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- COVID-19(+) 未就学児 1名 小学生 2名
【一宮市 さかたこどもクリニック】
- 感染性胃腸炎 少し増加しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID19 1例 検査回数も減少
RS ウイルス 12例と増えてきました。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- ウイルス性腸炎が多かったです。
COVID-19は6件と激減しました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 5歳女 アデノ腸炎
【尾張旭市 旭労災病院】
- 突発性発疹 2例
高校生のマイコプラズマ感染症 あり
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- COVID-19 10歳未満男 3例
【東郷町 ごとうこどもクリニック】
- 胃腸炎が多い
アデノが多い
【春日井市 春日井市民病院】
- 胃腸炎 続発
アデノ 2例
RS 2例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- ノロウイルス ×1
インフルA ×1
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎 5名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 感染性胃腸炎 3名
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- イムノエース RSV Neo 陽性 3歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- コロナ陽性 6人
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 小児 COVID-19 1例
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 1歳男 病原性大腸菌O18
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 1歳男 アデノウイルス感染症
【岡崎市 にいのみ小児科】
- COVID19 8人
【知立市 宮谷クリニック】
- 黄色ブドウ球菌 40歳男
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- RSV 感染 増加傾向
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
- サルモネラO13 1歳女 1
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2022年6月15日現在						
一類～三類感染症、新型インフルエンザ等感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun210603.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2022年23週報告数			2022年総計(1～23週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	6	0	1	202	45	66
豊田市				26	3	5
豊橋市	2		2	24	3	8
岡崎市	2	1		17	5	2
一宮市	1		1	28	2	16
瀬戸	1		1	25	7	6
半田	1			12	2	1
春日井	2			27	4	9
豊川	1		1	19	3	6
津島				20	3	7
西尾				12	6	3
江南				11	2	4
新城				1		
知多	2	1		23	4	9
清須				17	3	6
衣浦東部	3	2	2	33	7	11
合計	21	4	8	497	99	159

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊川	54歳	女	6/3	6/5	6/8	O103、VT型不明
2	豊川	84歳	女	-/-	6/12	6/12	O103、VT1(+) 無症状病原体保有者
3	津島	26歳	男	6/4	6/6	6/8	O157、VT1(+) VT2(+)

新型インフルエンザ等感染症										
● 新型コロナウイルス感染症										
	報告数（23週：6月6日～6月12日 報道発表日）									
居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総計
名古屋市	340	353	331	322	301	163	83	64	77	2,034
一宮市	80	74	57	53	43	26	14	7	10	364
春日井市	80	77	38	49	60	23	13	4	5	349
岡崎市	70	65	32	63	48	20	12	3	5	318
豊田市	52	37	32	57	30	24	17	7	9	265
豊橋市	28	47	47	32	55	29	4	1	1	244
安城市	30	39	17	32	22	13	7	2	2	164
豊川市	33	38	18	31	24	10	1	4	3	162
大府市	50	31	14	27	17	9	3	3	1	155
小牧市	26	22	22	31	19	17	8	1	2	148
刈谷市	33	23	19	22	20	10	3	2	11	143
東海市	29	24	10	22	24	10	3			122
西尾市	26	22	13	16	18	16	1	2	2	116
北名古屋市	27	16	15	21	13	12	7	1		112
瀬戸市	22	21	12	12	17	11	7	3	2	107
江南市	9	11	13	10	13	4	4	8	29	101
あま市	10	19	11	8	10	9	2	4	2	75
日進市	21	11	11	14	11	1	4	2		75
半田市	20	8	9	16	9	5	6			73
清須市	17	6	11	13	7	4	3	2		63
碧南市	14	17	12	12	2	3			2	62
稲沢市	9	12	14	9	6	2	4	2	2	60
津島市	5	15	11	7	13	4	2	1	2	60
愛西市	15	16	3	7	6	6	3	1	2	59
知立市	13	12	5	9	6	6	3	2	3	59
長久手市	12	11	6	11	11	6				57
犬山市	8	8	8	8	8	4	2	5	3	54
尾張旭市	4	13	11	2	12	7	2	1	1	53
知多郡武豊町	16	7	9	8	6	1	1	2		50
弥富市	5	8	10	9	7	5	1	1	3	49
常滑市	13	5	9	5	11	3	2			48
知多市	10	9	3	7	5	7	1	1	4	47
みよし市	15	6	6	5	8	2				42
蒲郡市	11	9	4	6	6	4	2			42
海部郡大治町	7	7	7	7	7	3	3			41
高浜市	11	5	4	11	5	1	1		1	39
岩倉市	6	1	8	8	7	2	3	1		36
愛知郡東郷町	8	4	8	5	6	3	1			35
豊明市	12	5	6	2	3	2	1		2	33
海部郡蟹江町	3	6	5	4	8	2	1	2	1	32
知多郡阿久比町	11	3	3	5	5	1				28
田原市	6	5	2	6	4		2	1		26
知多郡東浦町	2	4	4	8	4	1	2			25
新城市	4	7	2	3	1	2		3	1	23
額田郡幸田町	1	5	4	4	3		2	1		20
丹羽郡大口町	1	4	2	6	2	2			1	18
丹羽郡扶桑町	1	5	2	1	5	4				18
西春日井郡豊山町	7	4	3	1	3					18
知多郡美浜町	1	1	3	1	2			1		9
知多郡南知多町		1				1	1			3
海部郡飛島村			2							2
北設楽郡設楽町					2					2
県外等		2	6		7	2	2	1	1	21
合計	1,234	1,161	914	1,028	942	502	244	146	190	6,361
22週（5/30～6/5）	1,651	1,382	1,227	1,478	1,200	626	358	255	261	8,438
21週（5/23～5/29）	2,673	1,905	1,658	2,131	1,740	925	480	347	277	12,136

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	岡崎市	55歳	男	肺炎型	国内	
2	春日井	67歳	男	肺炎型	国内	
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	101歳	女	不明	不明	無
2	江南	46歳	女	以前からの保菌	国内	無
● クロイツフェルト・ヤコブ病（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型		
1	衣浦東部	82歳	男	古典型		
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	25歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	36歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	瀬戸	45歳	男	AIDS	性的接触	タイ
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	76歳	女	不明	国内	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	知多	23歳	女	不明	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	53歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	19歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	31歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	40歳	女	無症候	性的接触	国内
5	名古屋市	27歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	34歳	男	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	47歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	83歳	女	無症候	不明	不明
9	名古屋市	36歳	女	無症候	不明	不明
10	豊田市	57歳	女	無症候	性的接触	国内
11	衣浦東部	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
● 播種性クリプトコックス症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染原因・感染経路	感染地域	
1	名古屋市	101歳	男	その他	国内	

5月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2021～2022年に報告のあった 疾病名及び病型 () 内は全数把握対象疾病数		2022年5月			2022年	2021年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	総計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	58 (18)	33 (8)	91 (26)	452 (142)	1,247 (351)
新型インフル エンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症	35,210	18,777	53,987	432,029	89,556
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)
	腸管出血性大腸菌感染症	9 (2)	3 (0)	12 (2)	23 (4)	143 (27)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)
	パラチフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	0	5
	A型肝炎	0	0	0	1	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	0	16
	デング熱	0	0	0	1	2
	日本紅斑熱	1	0	1	1	7
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	0	1
	類鼻疽	0	1	1	1	0
	レジオネラ症	9	4	13	33	117
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	0	1	10	31
	ウイルス性肝炎	0	0	0	3	4
	内訳 B型	0	0	0	3	4
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	6	4	10	52	160
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	2
	急性脳炎	1	0	1	11	25
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	1	3	7	9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	2	5	22	63
	後天性免疫不全症候群	2	4	6	29	88
	内訳 無症候性キャリア	1	1	2	17	56
	AIDS	1	3	4	11	30
	その他	0	0	0	1	2
	ジアルジア症	1	0	1	1	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	1	4	18
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	3	8	37	119
	水痘(入院例に限る。)	3	1	4	10	24
	梅毒	20	27	47	257	426
	内訳 無症候	6	8	14	70	125
	早期顕症	12	18	30	178	293
	晩期顕症	2	1	3	8	6
	先天梅毒	0	0	0	1	2
	播種性クリプトコックス症	1	1	2	5	13
	破傷風	0	0	0	0	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	3
	百日咳	0	1	1	2	45
	麻しん	0	0	0	0	2
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
総 計		35,333	18,863	54,196	432,994	92,137

* 2021年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名		2022年5月			2022年 累計	2021年 総計
			愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体	愛知県全体
						合計	合計
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	42	97	139	548	1,487
		女	30	16	46	286	757
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	21	23	44	165	371
		女	17	9	26	137	333
	尖圭コンジローマ	男	3	18	21	123	261
		女	12	3	15	54	83
	淋菌感染症	男	25	56	81	338	1,042
		女	7	3	10	54	127
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		84	4	88	347	814
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		3	2	5	12	33
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0	1

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2022年5月			2022年 累計	2021年 総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
エキノコックス症の犬	0	0	0	0	2

感染症の類型及び定義(感染症法)

2021年2月13日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。 【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

愛知県感染症情報

2022年23週(2022年6月6日～2022年6月12日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエン ザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点							疑似症 定点	
	インフル エンザ	小児 科	眼科	S T D	基 幹	疑 似 症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症	
愛知県 (保健所別)																											
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	1	198	50	53	891	8	20	1	83	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	1	135	36	42	628	8	13	1	65	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		63	14	11	263		7		18	1	1										
瀬戸	9	9	2	3	1	3		23	19	14	17		1		35		1										
津島	7	7	2	2	1	2			1	1	37		1	1	3		2										
清須	8	8	2	2					1		19																
一宮市	12	8	2	3	1	2		6		1	46				2												
春日井	9	9	2	3	1	3	1	14	5	6	26	2			3												
江南	6	6	1	2		2		12		4	59		1		3												
半田	6	6	1	2	1	1		1			28				2												
知多	7	7	2	2		3		5	2	1	23		1				2										
岡崎市	11	7	2	4	1	2		12		1	79	1	2		7		1										
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		6	2	3	56	1	2		5												
西尾	5	5	1	2	1			1			42		1														
豊田市	9	9	2	4	1	2		20		4	69	3	3		2		1										
豊橋市	12	8	2	4	1	2		17		2	69		1		1												
豊川	9	8	1	2	1	1		15	6	5	58	1			1		1										
新城	2	2			1			3							1												

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2022年23週(2022年6月6日～2022年6月12日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	1	135	36	42	628	8	13	1	65	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月		7			6															
～12ヶ月	1	11	2		25		3		7											
0歳																				
1歳		48	4	4	99		6		48											
2歳		26	4	2	80		3		7		1									
3歳		32	2	3	112		1	1	2											
4歳		8	6	7	81				1											
5歳		3	2	3	61	1														
6歳			4	5	31	1					1									
7歳			1	3	27	1														
8歳			2	3	21						2									
9歳			2	3	11	2														
5歳～9歳																				
10歳～14歳			6	7	19	3					4									
15歳～19歳					11															
20歳～			1	2	44															
20歳～29歳																				
30歳～39歳																				
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2022年23週(6月6日～6月12日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年23週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

